

ぐくたら隠居のお天気を考えろ  
11月末に上陸した台風

1986(平成2)年11月30日の午後2時頃、和歌山県白浜町の南に台風28号が上陸し、本州を縦断しました。(台風経路図)を参照。

この台風は上陸後、間もなくして温帯低気圧へと変わるのですが、その影響は広い範囲におよび大雨と暴風で、人的(死者など)や家屋全壊などの被害をもたらしました。



特に、台風の上陸としては記録が統一されるようになった1981(昭和26)年以降で最も遅いものです。

それ以前の歳晚上陸は1961(昭和42)年10月28日午前3時半頃に愛知県南部へ上陸した台風34号です。

甚大な災害の要因として「地球温暖化による」ことが否定できないようです。台風上陸が晩秋になっても起こりえること、海面水温の上昇による台風災害の激甚化などを再確認していただければ嬉しいですね。なお台風上陸の早い記録については、市民の会ニュー

ユニセフ・ラブウォーク IN 銚子 藤身隆雄

10月23日(土)千葉県ユニセフ協会主催の「ユニセフ・ラブウォーク」が開催されました。参加者99名(子供を含めては、「銚子ジオパーク」恐竜の歩いた道を体験!銚子電鉄を乗りこえ!)のソロガンのもと、君ヶ浜—大吠埼灯台—外川漁港—大岩—外川漁港—外川駅(電車)—大吠駅—君ヶ浜間を歩きました。

私たちガイド5名は大岩入り口で参加者を迎え、到着した班ごとに大岩をご案内しました。事前に主催者より、5分ガイドをお願いいたしますと念押しされていましたので、5分程度が話



犬岩でのご案内

せるとのハリハーサルをしてご案内のぞみました。参加者は、君ヶ浜を①9時30分②9時50分③10時50分④10時10分⑤10時30分と受付希望時間帯に合わせてグループ毎にスタート。1時間近くかけて大岩に到着。短い時間ですが誠意を込めて大岩をご案内しました。

11班のご案内で終了。後ほど主催者より「みんな単に景色を見るよりガイドしてもらって面白かった。銚子ジオパークのガイドさんたちにお礼を申し上げます」とのことでした。コロナ禍でガイドの機会が無く、久しぶりのガイドでしたが楽しい時間を過ごすことが出来ました。

県立銚子高校 防災学びツアー 街中コース 田中 豊

十月十八日(月)午前九時から表題のツアーが、一年四組三十五名の参加で実施された。当日は二班に分かれ、房州、田中がガイドした。コースは河岸公園—濱口吉兵衛碑—飯沼観音—旧公正市民館—戦災復興記念碑—濱口梧陵—紀徳碑を順に巡り、江戸時代からの銚子の発展の痕跡を辿るとともに、小河川や地盤に拘わる自然災害にも視野を広げ、将来への展望を考えることを目的とした。



飯沼観音境内で

生徒は、スマホの使用は慣れたもので、利用に特に問題は見られなかった。今後大いに利用すべきと感じた。当日は中間点の観音境内で、佐野屋の今川焼を食べるもぐもぐタイムが設定され、生徒にとっては一番の楽しみだったようだ。今回のツアーでは身近な場所での新たな発見があったようで、生徒たちも満足した様であった。